



Sachiko FUJITA

有限会社ゆーらん 代表の 藤田 幸子さん

きっかけは？

さまざまな講座や団体に参加しながら、個人的またはグループで講習会やイベントの企画およびコーディネーションの活動をしてきた。
また、地域には、コーディネーションやプロデュースの仕事やインキュベーション機能をもつ組織が必要でないかと考えながら、週一回、自宅の庭を公開をしながら「食と植と職」にこだわって創業(起業)を準備してきた。

これから・・・

地域での暮らしを支えあうための仕組みとしての「地域事業」は、サービスの受け手と担い手の双方が妥当だと思ふ対価について納得しながら地域で支えあえる仕組みが必要ではないかと考えてきた。
“地域課題解決ビジネス” “社会貢献事業” としては、決してお金もエネルギーも持ち出しすぎない事を確認しながらコーディネーションしていくことが必要だと思っている。
「我孫子に来てよかった!」「暮らしてよかった!」と感じられる場や仕事が増えていくことのため、プロの知恵や力を借りながら頑張っている

養護教諭として高校に5年間勤務。その後、旧西ドイツに5年在住。帰国後、千葉県生涯学習センターや女性センター、「世界女性銀行(WWB)日本支部」の講座、我孫子市主催「コミュニティビジネス起業講座」、「創業塾」等を受講。地域活動を通して、「地域コーディネーター」地域プロデュースが必要ではと考えていた。2005年「生活達人」(経済産業省)に選ばれる。2005年、コミュニティビジネス起業講座の受講生「鈴木昭二氏」と、「けやきプラザ」内のレストラン事業に応募。2005年10月5日、(有)ゆーらんを設立、代表取締役となる。同11月に11階展望レストラン事業に採択される。

私にとってのCB

様々な経験や知識を持っている人がいろいろな夢や期待を持って地域で暮らしている。それぞれが地域で改めて「いい仕事をしたい!」「いい生き方をしたい!」と思った時、知恵を貸してくれたり、相談に乗ってくれる組織が必要ではないかと思っていた。

コミュニティの中に地域の資源・情報・課題を良くわかっていながら解決の方向性をもっている人や組織がサポートしていく仕事をする組織が必要であると思っている。

「地域課題も資源である」「夢は語るべき」「課題もつぶやくべき・・・」

起業するための3つの秘訣

「地域課題も資源である」

「夢は語り、課題もつぶやくべき...」

かかるコストの計算や持ち出している物を頭に入れながら動くこと

有限会社ゆーらん

連絡先

TEL 有限会社ゆーらん
04-7139-3458
旬菜ムッターランド
04-7184-1170

FAX 同上

E-mail
info@yu-lan.jp

Web
http://yu-lan.jp/mutterland/index.html

組織概要

予算規模 500万円

会員・社員数 役員 2名 社員: 2名 パート10名

事業概要 飲食店、レストラン等の経営 農産物、加工食品、日用雑貨品の販売 生花、鉢植、観葉植物、造園樹木の販売 音楽、演劇、映画、スポーツ等各催し物の入場券受託販売 弁当の製造、販売及び宅配 ホームページ製作業務 各種カルチャー教室の経営 講演会及びセミナーの企画開催

PR

有限会社ゆーらんは、安心・安全の食をコーディネートするトータルプランナーの会社として、旬菜ムッターランドの事業を行っています。営業時間は9:00~22:00(お食事は21:00、お飲み物は21:30でオーダーストップ)。なお、11月よりナイトタイムは完全予約制になります。グループでのご利用や、貸切はご相談ください。